

滋賀の魅力3 快適な生活環境

琵琶湖・自然の恩恵を受ける豊かな暮らし

日本一大きな湖、「琵琶湖」を真ん中に有する滋賀県は、日本全国でも屈指の「環境先進県」であり、また、多くの歴史遺産・文化遺産等が地域の中で大切に引き継がれてきました。その豊かな環境が住み心地の良さとなっています。

プロフィール

- 市 町 数 13市6町
- 面 積 4017.38km²
- 人 口 1,413,610人 (R2国勢調査)
- 人口密度 351.9人/km² (R2国勢調査)
- 平均年齢 45.9歳 全国4位 (R2国勢調査)
- 平均寿命 男性82.73年 全国1位
女性88.26年 全国2位 (R2年都道府県別生命表)



母なるびわ湖と共に

びわ湖を体感する「うみのこ」



びわ湖フローティングスクールは、県内の小学5年生が学習船「うみのこ」に乗船し、びわ湖に親しみ、ふるさとの滋賀や人と触れ合う滋賀県ならではの教育プログラムです。

平成30年6月に、二代目のうみのこが就航し、学習プログラムも一新されました。「環境に主体的に関わる力」や「人と豊かに関わる力」を育むことを目的として、様々な体験学習を実施しています。

滋賀県では、こうした豊かな自然環境を活かした、体験型の教育プログラムを構築しています。

上質な文化・自然・芸術に触れることができる環境



滋賀県は、文化・自然・芸術を楽しむことができる施設も充実しています。

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールは、日本有数の4面舞台を備え、自主製作オペラの公演など、舞台芸術の拠点として国内外から高い評価を得ています。



琵琶湖は日本で一番大きな湖だけでなく、世界で20数個しかない古代湖の一つであり、その中でも400万年前に誕生した琵琶湖は、世界有数の歴史を持つ古代湖としても知られています。県立琵琶湖博物館では、そんな琵琶湖の価値を五感で体感でき、日本最大級の淡水生物を専門とした水族展示室では、琵琶湖はもちろん、世界の淡水生物も展示している、全国的にもめずらしい総合博物館です。



県立陶芸の森は、やきものを素材に創造・研修・展示など多様な機能を持つ公園です。園内のいたるところにある陶芸家の屋外展示を楽しめるほか、参加型の陶芸教室や作家市などのイベントも開催しています。

琵琶湖や県内各地の観光地を自転車で周遊する「ピワイチ」



琵琶湖一周のピワイチルートは、一周約200km。他の地域では味わうことのできない魅力ある観光地や食、豊かな自然など滋賀の多彩な魅力を体感し、完走したことで得られる達成感、高揚感、満足感があります。令和元年11月には、日本を代表する「ナショナルサイクルルート」にも選ばれました。

また、街道や歴史遺産、絶景、サイクリートレインなど、県内各地をテーマで巡るピワイチ・プラスルートもおすすめです。

県内でのサイクリングをサポートするアプリ「ピワイチサイクリングナビ」もリリースしていきます。ぜひQRコードからダウンロードいただき、ご利用ください。



アウトドアスポーツ&レジャー王国



琵琶湖があり、山々が連なる滋賀では、四季を通じて楽しめるスポーツ&レジャーが自白押しです。アウトドアを楽しめるスポットやスポーツ施設など、休日に気軽に足を運べる場所がたくさんあります。

また、県内には、自然と美しく巧みに調和したゴルフコースが多く、広々とした空間でゴルフが楽しめます。

滋賀県商工観光労働部 産業立地推進室

〒520-8577 滋賀県大津市京町4丁目1番1号
 Tel 077-528-3792 / Fax 077-528-4870
 E-mail fd00050@pref.shiga.lg.jp
<http://www.pref.shiga.lg.jp/zigyousya/ricchi/>

滋賀の3つの魅力

1. 近畿圏・中部圏・北陸圏のクロスポイント

主要都市からの抜群のアクセス

2. 知的資源の集積

世界のモノづくりを牽引するマザー工場や研究開発施設と多彩な学部を有する大学等の知的資源が集積

3. 快適な生活環境

琵琶湖の恵みを受けた豊かな自然と子育てしやすい環境



Mother Lake
 滋賀県